

Wing

ウイング



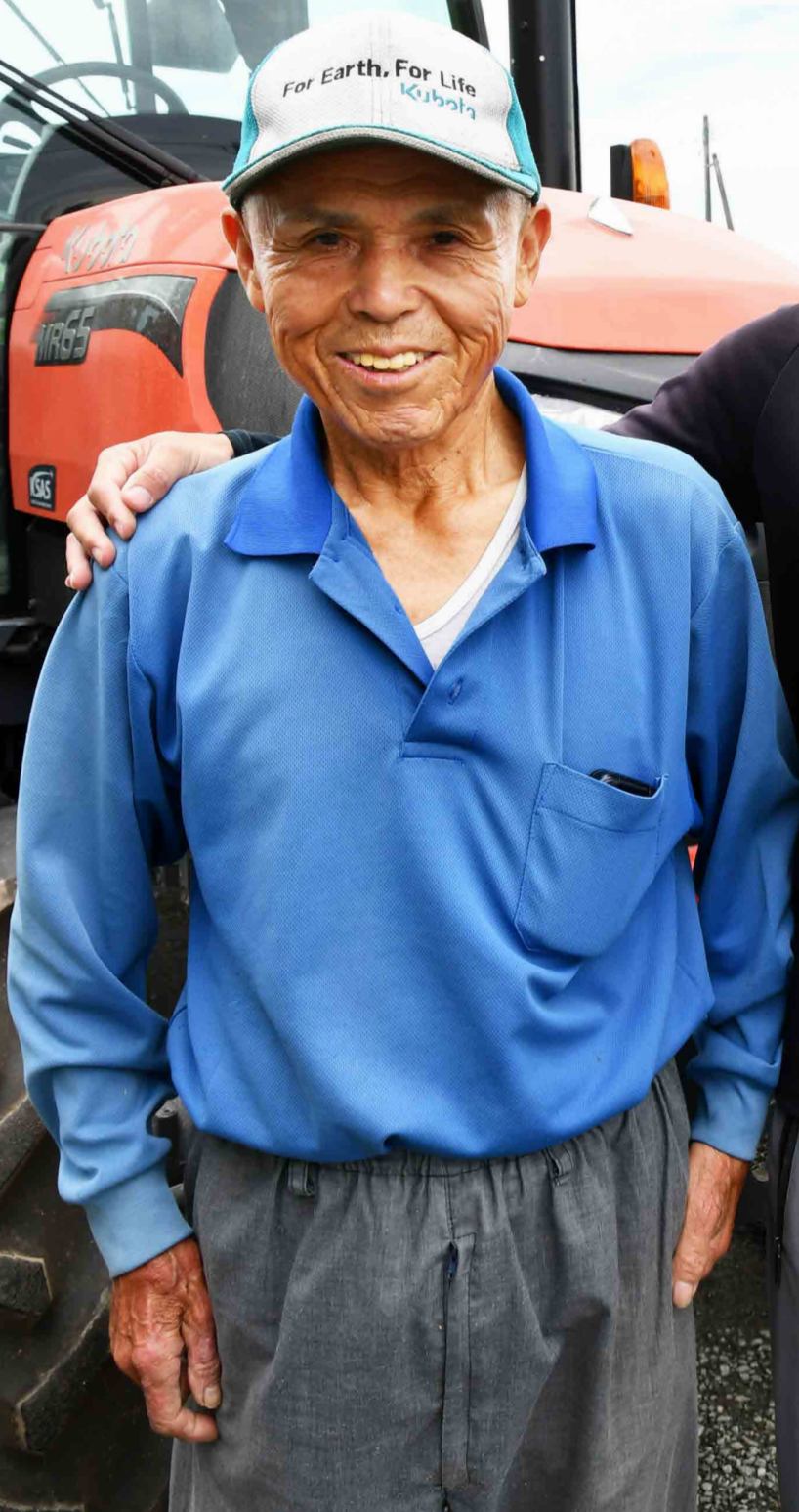
2020 No.294

あなたとJAを結ぶ広報誌

特集

次世代を担う

ニューファーマーズ





抗菌作用を持つ八女茶

八女茶を飲んで残暑を乗り切ろう！

JAは、特産の八女茶を気軽に飲める6次化商品「恋する八女茶ティーバッグ」を販売しています。また、9月には国が実施する茶販売促進緊急対策事業を活用し、管内の公立小中学校に八女茶煎茶を贈呈しました。

「恋する八女茶ティーバッグ」

JAが販売する6次化商品「恋する八女茶ティーバッグ」(以下:同商品)が人気です。渋みの少ない上質な一番茶の茶葉のみを使用し、水出しでもお湯出しでも味わえます。コロナ禍でまだまだ暑い夏を家庭でゆつくり過ごそうとする消費者から注目が高まっています。

同商品は、高品質な八女茶を手軽に飲んでもらうことで関心を持ってもらおうと、昨年夏から販売を開始。これまでティーバッグの茶葉で使われることの少なかった上質な茶葉を厳選して使用。また、おいしい茶の成分がたくさん出るように目の細かい生地にするなど、研究を重ねながら、袋の形や大きさ、素材にもこだわっています。煎茶タイプと玉露タイプ

プがあり、お茶本来の甘みとうまみを残しながら、すっきりと爽やかな味わいに仕上げました。水出し緑茶の場合、冷水ポットに水とティーバッグを入れかき混ぜた後、冷蔵庫で冷やして氷の入ったグラスに注ぐと、よりおいしく飲めます。同商品は、県内の魅力的な6次化商品PRのため、昨年度に開かれた「福岡県6次化商品コンクール」で、農林漁業者部門地域賞を受賞しました。



販売価格(税別)	煎茶1,000円(5g×20P)、玉露1,400円(5g×15P)
販売場所	JA農産物直売所「よらん野」、JA茶直売所「一芯庵」

JA八女茶加工センター 〒834-0063 八女市本村422 一芯庵 検索

八女茶直売所「一芯庵」 TEL: 0120-464-188 https://yamecha.biz

FAX: 0943-22-3825

「一芯庵」ネット通販サイトでもお買い求めできます



上広川小学校児童へ八女茶を贈呈する茶生産者ら



毎日、八女茶を飲んで、風邪をひかない元気な身体に！



八女茶一番茶を児童へ贈る
JAは、国が実施する茶販売促進緊急対策事業を活用し、管内の公立小中学校に特産の八女茶の一番茶を贈呈しました。
JAは、9月1日、広川町へ八女茶の一番茶煎茶(1袋150g・児童1人あたり3袋)を贈呈しました。また、15日には八女市、17日には筑後市へも贈呈しました。来年の2月ごろに第2弾を予定しています。
JAは、急須で淹れたおいしい八女茶を家族みんなで飲んで和んでもらい、将来の消費に繋げたいと考えています。
JA担当職員は「八女茶に含まれるカテキンには抗菌作用があるとされているので、インフルエンザ予防対策としても活用してもらいたい」と話していました。

安全第一で米作り

「若い頃は就農は考えていなかった。親の手伝いも田植えを少しやっただくらいだった」と話す瑞さん。見さん、瑞さん親子は、米・麦・大豆を計約32ヘクタールに作付けしています。瑞さんは約10年前に就農しました。勤めていた会社がなく、次の就職先を探さず、見さんの農作業を手伝っていたことがきっかけでした。農業の魅力について、「自分の自由にできるところ。自分たちが経営者なので、自分が決めた計画に沿って進めていける」と話します。作業については、「何よりもケガをしないよう気を付けている。機械での仕事が多いが、草刈りが大変で一番努力を使」と苦笑いです。

「いまでら」と「つねもち」

見さんは45歳から専業農家となりました。現在は、農事組合法人「いまでら」と「つねもち」の構成員で、「いまでら」では代表を務めています。個人経営から法人経営に変わったことで「作業が効率的になったと思う」と話します。麦から米、米から大豆と周年を通して作業があるそうで、「麦を収穫した後の田植えなど、次の品目へ向けての準備が一番大変」だそうです。新規就農者に対しては、「近年は、天候不順など変化し続ける気候もあって、農家経営を難しく感じる場面も多いのではないかと話します。

現場主義と実践主義

見さん瑞さんは、米は品種「夢つくし」「実りつくし」「ヒヨクモチ」を栽培しています。有機栽培にこだわるなど、おいしい米を消費者に届けるため



～筑後の誇り！家族の夢が詰まった新米シーズン始まる～

米・麦・大豆生産者 (筑後市津島)

あきら 岩村 晃さん(76)

みずほ 瑞さん(38)

食べてほしい！地元産米

今年の新米の出来について見さんは、「まだ分からない。田植え後の長雨や、さらにその後の乾燥した気候など、最近の天気は分からんね」と話します。地元産米を食べてもらおうと、「いまでら」では、ソフトバンクホークスの2軍寮に毎年新米を贈呈しています。やはり米農家ということ、朝ご飯の主食は「だいたい米！」と口をそろえる2人。見さんは「特に朝食にはしっかりと米を食べてほしい」と米への愛着を口にします。10月に、瑞さんの奥さんが女の子を出産する予定だそう、家族の夢がたくさん詰まった新米シーズンの到来に、期待に胸を高鳴らせています。

収穫間近の田んぼを前に笑顔の見さんと瑞さん



特集

次世代を担う

ニューファーマーズ
We Are The New Farmers



JAふくおか八女は、JA自己改革の基本目標である「農業生産の拡大」に向け、優れた担い手の育成に力を入れて取り組んでいます。新規就農者への支援は就農へのバックアップだけではなく、農産物の収量、品質アップを目指し営農指導員が栽培技術指導を行いながら優れた担い手を育成しています。

就職を機に志免町から広川町へやってきました。高校、大学と農業関係の進路を選び、就職した会社でも農業関係の仕事をやっていました。仕事の中でイチゴ栽培に携わることがあり、そこで「自分でイチゴ栽培をやってみよう」と思うようになり、就農を目指し始めました。実は、妻の両親がイチゴ農家で「農業の大変さ」を知っているからか就農には猛反対されました。それでも、「自分がやりたい」と決めた農業への想い、覚悟を伝え、なんとか認めてもらいました。それから、広川町役場やJA、八女普及指導センターなどに就農の相談へ行きました。志免町でも就農相談に行っていたんですが、なかなか話が進まなくて…。就農へのサポート体制の充実ぶりが決め手となり、平成29年に広川町で就農しました。就農後もJA営農指導員さんのサポートや八女普及指導センターでの研修会などとても助かっています。

就農当初は1人で作業していたんですが、昨年からは妻と2人で作業しているので、少し作付面積を増やそうと思っています(12a→19a)。

今年は、新型コロナウイルス感染症拡大で大変でした。私たちどちらかが感染してしまつたら精魂込めて作ったイチゴが出荷できなくなるだけでなく、他の生産者さんたちにも迷惑を掛けることになるので、感染防止対策を万全にして細心の注意を払い出荷作業を行っていました。その反面、コロナの影響で学校が休みだったので、子どもたち(小学生5年生、3年生、4歳)がセロハン貼りや箱詰め作業を手伝ってくれたので助かりました(笑)。

DATA

石川 雄一さん(37)
美樹さん(37)

場所 広川町一條
生産品目 イチゴ
作付面積 19a
就農年目 4年目



柳川市に生まれた後、小学校卒業まで久留米市、中学高校まで千葉県で過ごしました。そして、大学のとき福岡へ帰ってきて、障がい者施設に就職しました。もちろん、定年まで勤め上げるつもりで考えていたんですが、二男が障がいを持つて生まれてきたことで、自分も含めて二男の将来のことを改めて考えました。障がい者の就労を考える、一般の就労は難しいこともあり、本人が自分なりの夢を見つけてくれればそれはそれで応援したいけど、もしそうじゃなかった場合に、何か一緒にできる仕事はないだろうかとか考えたんです。そのとき、「農業だったら一緒に頑張ることができる気がつき、就農を目指しました。」

就農して何をやるのかと考えたとき、数年前、某レストランで食べてあまりのおいしさに衝撃を受けたミニトマト「フルティカ」を思い出し、「フルティカ」を作りたいと思いました。まず、JAへ就農の相談へ行き、補助事業のことやトマ

ト生産者の方を紹介していただきました。そして、近所で農業を営むトマト生産者の平井祐太郎さんのもとで1年間修業させてもらい、昨年10月に就農しました。1年目から台風でビニールが飛んだり、大雨で水に浸かったり、かいよう病の発生で定植が遅れたり、何かとトラブルの多い1年でしたが、先輩方やJAの方々に助けていただきながら無事出荷を終えることができました。

農業を始めてみて思うのは、「人と人との繋がりが本気で大切だなと感じます。例えば、ビニールを張るのもどんなに頑張っても1人じゃできません。そんなときに当たり前のよう周りの生産者さんたちが手伝ってくれるんですね(感謝)。

将来の夢は、このトマトハウスが障がいを持った人たちも集える場所にできたらいいなと思っています。

DATA

一木 辰也さん(44)

場所 筑後市馬間田
生産品目 中玉トマト
作付面積 16a
就農年目 2年目

農業を始めたい皆さんを応援!
JA就農支援センター「農業体験会(施設見学会)」を開催します!

JAでは、「就農支援センター」を設置し、管内の農業関係機関(県・八女市・筑後市・広川町)と一体となって、新たにイチゴ・トマトなどの施設野菜の生産に取り組むことを希望される方に、生産技術・経営管理等について実習、座学を通じて研修を行っています。ここで1年間の農業実習や各種研修を受け、研修修了後はJAが斡旋する遊休ハウス等で就業します。新たに農業を始めたいと考えている方、農業研修を体験したい方、農業に興味がある方を対象に、就農支援センターで「農業研修体験会」を開催します。皆さまのご参加をお待ちしています。

開催日時 令和2年11月15日(日) 9:30~15:00(予定)
集合場所 JAふくおか八女 本店 別館前駐車場
八女市本村422 ※当日は、JA本店別館前に集合していただき、その後、就農支援センターまで誘導いたします。

体験内容

- ・就農支援センター施設の見学および農作業体験
- ・施設での研修カリキュラム等について
- ・管内市町(八女市・筑後市・広川町)の就農支援について

・募集人員 10人程度
※1人以上の申し込みがあれば開催します

・参加費 無料
※ただし、昼食は自己負担。お弁当持参OK

・服装 汚れても大丈夫な動きやすい服装
(筆記用具・作業着・長靴・雨具等をご準備ください)

申込み先 JAふくおか八女 営農指導部 農業振興課(担当:荒巻) ☎0943(23)1378
申込み期限 令和2年11月10日(火)



福岡県議団 県内の果樹振興のために梨産地を視察



梨「幸水」や「玉水」の生産現場を確認する議連議員ら

福岡県果樹振興議員連盟は7月3日、県内の果樹を研究、振興しようと梨生産現場を巡回し現地視察、JAふくおか八女管内では、筑後市のJAなし部会員の園地を視察しました。視察には、原口剣生議連会長をはじめ、蔵内勇夫相談役、松本國寛顧問など約30人が参加。原口会長らは園地を視察しながら大石雅巳部会長やJA関係者らと意見交換を行いました。

県内有数の梨産地である、同部会では、92人で約94haに作付けしています。同園地では、県が10年掛けて研究開発した県育成品種「玉水」も栽培しており、生育状況を確認した後、試食も行いました。試食した原口会長は「梨らしいみずみずしさと甘さがあり、とてもおいしい」と話しました。

新規就農者 農業経営に関する財務管理学び



中村税理士の講義を受ける新規就農者ら

JAや行政、関係機関で構成する八女地域農業振興推進協議会新規就農支援対策会議は8月28日、就農して3年目までの新規就農者を対象に農業経営に関する財務管理の基礎知識を学ぶ研修会を開きました。ひかり税理士法人の税理士、中村浩幸福岡事務所長を講師に招き、新規就農者26人が農業経営に関する財務管理について学びました。

研修では、農業を経営する上で必ず必要となる財務管理(農業所得の確定申告方法や青色申告のメリットの他、帳簿の記帳の仕方など)の基礎知識の他、クラウド決済やAIを活用し簡素化する方法などについて学びました。

農産物検査員 米・大豆収穫控え 検査技能のさらなる向上へ



玄米を鑑定する農産物検査員ら

米・大豆の収穫時期を控え、農産物検査員の鑑定技能の確認を行う「令和2年度米および大豆検査技能確認会」が、8月28日に八女市のJA全農ふくれん八女総合物流センターで開かれ、JAから検査資格を持つ約20人が参加し、米や大豆の等級、品種を見極めました。参加した検査員は「これから始まる検査業務に生かしたい」と話していました。



いちご部会 イチゴ「博多あまおう」株冷作業が最盛期

福岡県内のイチゴ「博多あまおう」生産量の3分の1を占めるJAいちご部会で、8月下旬から9月上旬にかけて、花芽分化を促進する株冷(低温暗黒処理)作業が最盛期を迎えました。株冷作業は、コンテナに入れたイチゴ苗を低温貯蔵施設の真っ暗な場所に、約20日程度低温で入庫することで花芽分化の時期を早める育苗法です。安定した出荷量の確保や収量アップに向け毎年取り組んでいます。クリスマスや年末年始などの需要期に合わせた出荷による有利販売を目指します。



入庫されるイチゴ苗のコンテナ



日光処理を施されるイチゴ苗

いちじく研究会 イチジクの加工作業が本格化



作業員によって加工されるイチジク

立花町のJA白木加工場で、イチジクの加工作業が本格化しています。11月下旬まで、約20tを冷凍加工し県外の業者に出荷する他、ジャム加工したものをJA農産物直売所「よらん野」や地元のAコープに出荷します。同加工場では、「とよみつひめ」「梶井ドーフィン」の2品種を加工しています。作業員が、作業を分担しながら、荷受けされたものを水洗いした後、皮をむいて4等分に切り、冷凍します。



ぶどう部会 青年部員がブドウを収穫し 地元小学校に贈呈



部員たちが腕を競い育てたブドウ

児童のためにブドウを収穫する青年部員



ブドウを児童に贈呈する部員(写真④) ブドウを協力して軽トラックの荷台に積める部員たち(写真⑤)

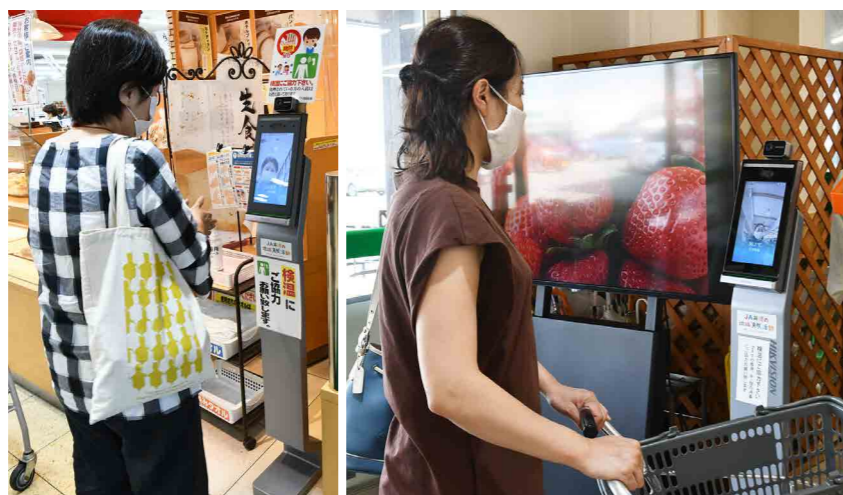


JAぶどう部会黒木地区の青年部員らが、8月25日、自らが管理する黒木町の苗床ハウスで、ブドウ「シャインマスカット」を収穫しました。計1,100房を収穫し、うち30房を地元の黒木西小学校4年生児童へ贈呈しました。部員らは、自らの栽培技術の向上とともに、児童らに美味しいブドウを届けようと、昨年からはブドウの「房づくりコンテスト」に取り組んでいます。理想の卵型をした房づくりを目指し、6月中旬に行う摘粒作業を中心に管理。この日収穫したブドウを、部会の支部役員が粒張り、房型、房締まりなどを基準に審査し、優勝から3位までを決め表彰しました。同地区の加藤聖二部長は「部員が腕を競い合って育てたブドウを食べて、暑い夏を乗り切ってもらえるとうれしい」と話していました。

よらん野&Aコープ 検温カメラ設置で新型コロナ対策！安全・安心なお買い物を

JA農産物直売所「よらん野」と、Aコープ2店舗では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、店舗の入口付近に、検温カメラを設置し営業を始めました。感染予防を徹底し、来店者の安全・安心なお買い物を支援します。

サーモカメラで来店者の顔を検知後、温度測定ができる他、2mほど離れた場所からの測定が可能。結果はその場でカメラに表示され、37.5℃以上の来店者やマスクを着用していない来店者を検知すると、アラートが表示されます。



来店者の体温を測定できる検温カメラ。Aコープ八女店(写真左)と農産物直売所「よらん野」

花き部会りんどう部

彼岸需要に向けて特産「矢部りんどう」出荷最盛



美しい「矢部りんどう」の出荷調整作業に追われる生産者

秋の彼岸需要に向けて、矢部村の特産「矢部りんどう」が出荷最盛期を迎えたため、JA矢部集荷場にお邪魔しました。矢部村にある街灯の形は、リンドウの花をモデルに作られたそうです！青紫色の花って珍しくてきれいですね。昔から地元住民に愛されてきた「矢部りんどう」。現在は、3軒の生産者が栽培しています。堀下充部長によると「仏花としてだけでなく観賞用としても楽しんでほしい」とのことでした。



広報eye

矢部村 中山間地の振興へ トウガラシ初収穫

JAでは、今年度からトウガラシの生産を始めました。現在は、矢部村の生産者6軒が栽培しています。11月まで約2.5tの出荷量を見込みます。JAでは、生産者の所得増大を目的に、中山間地域への野菜振興として、新規品目の栽培を模索してきました。その中で、トウガラシが病害に強く収穫量が多いこと、栽培管理が比較的容易なことに着目し、生産振興に乗り出しました。同村の石川輝明・春美さん夫婦の園地では、連日収穫作業が続いています。石川さんは「実がたくさんなっていて、1年目としては上出来だと思う。暑さに負けずに今後も収穫を続けたい」と意気込んでいます。



トウガラシを収穫する石川さん



くり研究会 秋の味覚お待たせ！栗初出荷

JAくり研究会で8月31日から秋の味覚、栗の出荷が始まりました。黒木町のJA黒木集荷場では、最盛期を迎えた9月下旬には日量平均700ネット以上(1ネット約500g)を集荷しました。10月上旬まで青果・原料合わせて約2万ネットを集荷。広島・福山の市場に出荷する他、原料はJAの加工場に出荷します。

同研究会では、商品性向上のため、出荷規格に基づいた選別作業を徹底しています。各生産者が収穫後に家庭で、特大・大・中・小に選別してネットに詰め、規格外のものは原料として出荷します。また集荷場では、JA職員が、カビや腐れ、虫食いの混入を防ぐため、明るい光の下で厳正に検査し、1箱20ネットでお届けします。

JA担当職員は「病害虫の被害も少なく高品質。季節限定の秋の味覚を是非味わってほしい」と話していました。



病害虫の有無などを厳正に検査される栗



出荷が始まった秋の味覚の栗

すもも部会 品質向上目指し 栽培講習会を開く



スモモ樹の状態を確認しながら秋期の栽培管理について学ぶ部会員ら

JAすもも部会は、9月2日、栽培講習会を開きました。今年産スモモの全出荷を終えた同部会は、これから始まる来年度の栽培管理に向けて重要な剪定作業による樹勢管理や防除対策などを確認し、来年度スモモの品質アップ、収量増に繋がりたい考えです。

JA営農指導員が来年度の収量・品質に直結する秋期の樹勢管理や防除対策を中心に説明しました。古賀則夫副会長は「秋期の栽培管理が来年度の出来を大きく左右する。さらなる品質・収量アップを目指し頑張ろう」と話していました。

JA稲富集荷場 夏バテに効果抜群！オクラ 出荷最盛

八女市のJA稲富集荷場では、オクラの出荷が最盛期を迎えました。今年産は、7月の大雨の影響で出荷量は減少していましたが回復し、莢(さや)付きも良く濃緑で高品質に仕上がっています。10月下旬まで約25tの出荷を見込みます。

JA管内では、今年産を27人が約200aに作付け。各生産者が収穫後に出荷調整作業をし、長さや曲がり具合を選別し、100g単位でネットに詰めて出荷しています。価格評価の高いM級を中心に、汚れの除去や水滴の拭き取りを徹底し、高品質なオクラ出荷で生産者の増収に取り組んでいます。



オクラを集荷場に持ち込んだ生産者ら

あなたもチャレンジ! **家庭菜園** **コマツナ**

1. コマツナの特長

コマツナは耐寒性があり、冬の寒さで特においしくなります。ビタミン類、カルシウム、鉄分を多く含む緑黄色野菜です。



コマツナは、アクが少なく、下ゆでの必要がないので、軽くゆでてすぐに食べれば栄養を逃さず効率よく摂取できるよ。
あえ物、炒め物、みそ汁の具、漬物など、さまざまな料理に使える緑黄色野菜なんだ!

園芸研究家 ● 成松次郎

2. 作り方

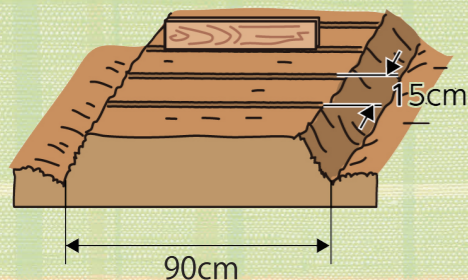
栽培期間

一般地ではほぼ周年栽培でき、草丈20~25cmを目標に、春まき(3~5月)は30~50日、夏まき(6~8月)は20~25日、秋まき(9~11月)は30~60日で収穫します。冬まき(12~2月)は、トンネルやべた掛け資材で保温し、60~90日で収穫できます。生育が早く収穫遅れになりやすいため、1週間置きに少しずつまいて、長く収穫を楽しむのが良いでしょう。

畑の準備

種まき2週間前に1㎡当たり苦土石灰100gをまいて畑をよく耕し、1週間前に化成肥料(NPK各成分で10%) 100gと堆肥2~3kgを施し、土とよく混ぜておきます。幅90cmの栽培床を作り、畝に直角に条間15~20cmの種まき溝を切ります。このとき、まき溝は支柱や木板を土に押し付け、溝を付けると深さが一定になります(図1)。

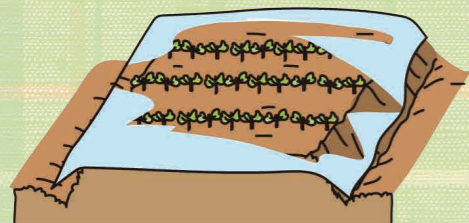
図1 畑の準備



種まき

種が重ならないように1cmくらいの間隔でまき、土を軽くかぶせておきます。種まき後はべた掛け資材を使い、乾燥や強い雨を防ぐと同時に害虫の予防にも有効です。被覆は収穫の5~7日前に取り除きます(図2)。

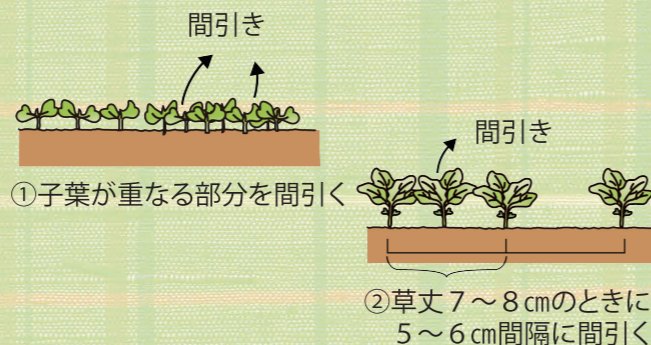
図2 種まき



間引き

初めは、本葉が見える頃に子葉の重なっている部分を間引きます。その後、葉が触れ合う程度に間引き、最後に5~6cm程度の間隔にします。間引き後は株がぐらつくのを防ぐため、株元に土寄せします(図3)。

図3 間引き



病害虫の防除

生育期間が短いので、農薬の使用は生育初期に限ります。不織布のべた掛けやネット栽培によりアブラムシ、コナガなどの害虫の侵入を防ぎます。

収穫

草丈20~25cm程度で根を付けて抜き取り収穫をします。収穫が遅れると葉が堅くなり、食味も落ちてしまいます。

営農指導員のワンポイントアドバイス
ココがポイント!

マコちゃん!

教えて!



J A 園芸指導課
田中真子 営農指導員

コマツナは風通しが悪く、蒸れた環境では、病害虫が発生しやすくなります。適度な株間を保つように間引きしましょう。

J A ふうおか八女 青色申告会

新規会員募集!!

青色申告で農業経営力向上を目指しましょう!

収入保険制度とは、農産物の品目の枠にとらわれず、自然災害による収量減少だけでなく、価格低下などの収入減少を補てんする任意加入の保険制度です。
収入保険への加入は、**1年以上の青色申告実績が必要です**。また、青色申告には**税務上のメリット**もありますので、これを機会に、ぜひ「青色申告」を始めましょう。

青色申告の主なメリット

- 青色申告特別控除
適正な帳簿記帳により青色申告特別控除が受けられます。
- 専従者給与の必要経費算入
事前に届出をすることで、一緒に農業をしている家族に支払った給与を必要経費として控除することができます。
- 赤字金額の繰越控除
その年の所得が赤字の場合には、その赤字の金額を翌年以降3年間にわたって、各年分の黒字金額から控除することができます。

青色申告は節税に繋がります。



J A ふうおか八女青色申告会とは?

特典が多い青色申告制度による申告の普及拡大を目的とし、農業経営を営む青色申告者などで構成され、農業所得者に特有の事項などにも対応できるよう J A ふうおか八女が事務局となって運営しています。現在では1,517人の会員にご利用いただいております。

青色申告会の主な活動

- 記帳指導(随時)
毎月、記帳会を開催し現金出納帳の回収および記帳指導を行っています。
- 税務相談(随時)
税務関係の相談には、税理士会との派遣契約により対応しております。
- 税務研修会(年1回)
年1回、派遣税理士を講師に、税制改正および節税対策等についての研修会を開催しております。
- 仮決算事務(11月に個人面談)
決算が適正に行えるよう、1年間の収支の見込みを計算し、申告に備えます。
- 確定申告事務(2月~3月)
適正な税務申告ができるよう、添付書類等の回収および申告書作成を行い、税理士の点検後、本人の最終確認により、電子送信にて税務署へ申告書を提出します。

会費についてのご案内

会費		申告手数料	
年会費	23,000円	営業所得	10,000円
入会金	10,000円	不動産所得	10,000円
		消費税(簡易課税)	10,000円

※入会金および青色申告会会費は必要経費となります。

入会受付期間

令和2年11月30日(月)まで

入会申し込み・お問い合わせは、J A 各地区センター 青色申告会担当者までお願いします。



JAFY TOWN

笑顔み つけた!

わが家の

アイドル

平野 しおり 詩織ちゃん (8歳) しほ 詩歩ちゃん (1歳)



本が好きな詩織とおどることが好きな詩歩。これからも2人で一緒に歌っておどって仲良く過ごしてね♡♡♡

八女市山内の広大・奈織美さんの長女・二女

西田 いおり 伊織くん (2歳)



車のおもちゃとブロックで遊ぶのが大好きなおりくん。これからも元気いっぱい成長していつてね♡

筑後市蔵敷の雅彦・梓さんの長男

月足 さな 彩七ちゃん (2歳) りん 梨杏ちゃん (0歳) たいよう 太陽くん (5歳) みお 美音ちゃん (2歳)



しっかり者の太陽♡ 美味しいお坊の美音♡ 癒しのな彩七♡ 4兄妹仲良く大きくなってね♡♡♡

立花町谷川の圭助・明日香さんの二女・三女・長男・長女

森松 ゆら 結桜ちゃん (0歳)



おもちゃ遊びが大好き♡ ゆらちゃん♪ これからも家族みんなで楽しい思い出作っていきましょう。大好きだよ♡

八女市高塚の正覚・恵美さんの長女

中司 しゅうたろう 丈太郎くん (4歳) みな 実那ちゃん (0歳) まな 茉那ちゃん (10歳)



ちょっぴり人見知りの実那ちゃん。優しいお姉ちゃんとお兄ちゃんに見守られて、元気に大きく育ってね♡♡♡

矢部村矢部の勝万・薫さんの長男・二女・長女

元気な夫婦

愛犬の柴犬(テッポ)と一緒に仲良く暮らす山下さん夫妻。好徳さんは、朝夕の愛犬の散歩を欠かしません。特に朝は、5時半から約1時間かけるほど。テッポは3年くらい前にウチにやってきました。私と誕生日が一緒な犬だよと好徳さん。テッポさんも会話をするととき主人が大きな声を出すと、ケンカしてるんじゃないかと勘違いして、テッポくんが仲良く暮らして、と笑っています。

2人は、テッポくんが誰かに連れていかれたら大変だから、外の犬小屋には繋ぎず、家の中で一緒に暮らしています。これからも一緒にのんびり仲良く暮らして、いこうねと笑顔で話しています。

八女市星野村

山下 好徳さん (72)


ミツ子さん (78)

夫妻



夢に向かって!

樋口 たいせい 大晴くん (7歳)



上陽北浜学園 3年生 (上陽町北川内の茂幸・富代さんの長男)

黒木町大淵

仁田原 光弘さん (77)

ヨリエさん (75)

夫妻



米とタケノコ他に、八女伝統本玉露の栽培に欠かせない「すまき」を40年以上作っている仁田原さん夫妻。昔は十数軒いたというすまき職人も、現在では、町で夫妻1軒のみとなったそうです。「作るのが大変だが、生産者のために頑張りたい」と意気込みます。ヨリエさんが病気になる入院した際には、光弘さんが家事をこなし、そう、一かあちゃんのありがたみが身に沁みて分かった」と感謝します。お孫さん含め8人で暮らすにぎやかな家族生活に、2人は「とにかく明るい! 今後も前向きに一生懸命生きていきたい気持ちでいっぱい」です。

今年の休みにはたくさんのおみやげをいじやんと植えて、庭や、おしいやまのいじやんがくでまました。仕事が速く進めためのロボットがあれば、いじやんも楽になると思います。

ぼくのゆめは、今、たくさんのおみやげをいじやんから、みんなの役に立つ、たすけるロボットを發明したいです。

そのために、しっかり勉強をがんばります。

ぼくのゆめは、今、たくさんのおみやげをいじやんから、みんなの役に立つ、たすけるロボットを發明したいです。

そのために、しっかり勉強をがんばります。



※誌面の都合上、旧八女市の方以外は八女市を省かせていただきます。

近頃自粛ばかりしてしますので、思い切って受精卵を買い、ふ卵器を買って、卵から温めて「ヨコ」を育てています。「ヨコ」が生まれる予定は9月8日です。楽しみ…！

【八女市】 I・Kさん(72)

まだまだ暑い日が続きますので、ほとんどクーラーの部屋で過ごしていますので、少々夏バテしています。秋はストレッチやスクワットを頑張ろうと思います！

【筑後市】 I・Tさん(58)

運動の秋ですね！私も夏には痩せようと思っていたのに、逆に…。秋こそは、絶対ダイエットを始めて痩せたい…！

娘たちも巣立ち、夫婦、老犬（ラブラドル14歳）の3人となり、朝からワンちゃん「今日も暑かばい。早よう涼しくなるとほしかのう…」と声掛けしながら、植木の水かけと、ルーティンの1日がスタートします。

【八女市】 Y・Jさん(62)

主人が脳梗塞で、現在毎週福祉施設へ行っています。わが家にいたらストレスがたまるので、グラウンドゴルフも楽しみの一つ。人との輪を大切に思っています。楽しんで過ごしています。

【八女市】 S・Yさん(76)

不人気だったアポマスク。小学生の孫に刺繍やらアップリケをしてあげたら、みんなからかわいいと言われ喜んでくれました。今は暑いからお休みです。また涼しくなったらかけていく予定です。

【筑後市】 N・Eさん(73)

この頃、私が会話する相手がほとんど年下と分かり驚いています。年配の人たちは外出しないのです。1歳でも年長であればもうそれだけで感激です。

【八女市】 U・Yさん(80)

Aコープで買ったアボカドやマンゴーをおいしくいただいた後、種は捨てないで水耕栽培を楽しんでいます。芽や根が生えてくると、とても嬉しい気分になります。

【八女市】 U・Eさん(68)

農業を営む祖父父母宅で「Wing」をいつも拝読させていただいています。先月号の「ベジタブルライフ」を見て、食用菊がきれいだけでなく、栄養価の高いものだを知ったので、今度祖母に話してみようと思っています。

【八女市】 Y・Mさん(21)

マスク姿でよくお顔は分からないけど…やっとな見ることができました。「八女地区センター通信」の先生方（※先月号参照。義父が高齢で、草だらけの畑仕事のバイブルとして、数年前から毎月大切に保存しています。今月の畑仕事を讀み、お手本にしています。文字もきれいで読みやすく、本当に感謝しています。これからも末永いお付き合いを…。

【八女市】 Y・Sさん(63)

今、枝豆を収穫しています。7月は大雨だったのに今は野菜が畑に水がほしいと言っているようです。大きい雷が鳴ったのに少しの雨が降らなかったのです。

【立花町】 I・Kさん(73)

毎月楽しく「Wing」を読ませていただいています。先月号には、友だちの子どもが「JAFY TOWN 笑顔みつけた！」に載っていたので特にうれしい気持ちになりました。まだまだ暑い日が続きますが、感染対策に努めみんなでこの夏を乗り越えていきましょう！

【八女市】 N・Mさん(32)

リモコンが並んでいる台の上。テレビ、クーラー、電話の子機、扇風機、スマートホン…。急いでいるときは分からなくなります。暑さに負けずコロナに負けず頑張りましょう。

【黒木町】 K・Mさん(67)

女性部の活動が、コロナのせいで何もできなくて残念です。早くできる状況になるといいです。

【上陽町】 M・Mさん(70)

毎日猛暑日続きで、草花も野菜もおれてぐったりです。夏バテしないよう、ゴーヤ、オクラをしっかりと食べて乗り切ろうと思っています。

【筑後市】 T・Yさん(69)

私の母は、先日95歳になったばかりのソフトバンクホークスファンで、これでもタカガール（？）の一員です。球場にはなかなか行けませんが、テレビの前でも応援していて、元気の源となっています。

【八女市】 Y・Mさん(65)

先月号の女性部のページで、「ふな焼きを作っています」というのを読んで、子どもの頃、母がかまどで素焼きのものいりで作っていたのを思い出しました。95歳の母に作り方を聞いて孫たちに食べさせるつもりです。懐かしい味を思い出しました。

【筑後市】 Y・Mさん(69)

Wingは家庭菜園にとっても役立つおり、先月は初作リスイカを食べることができました。いつもありがとうございます。

【八女市】 S・Tさん(55)

現在、野菜の品不足で、買い物へ行っても頭を悩ませています。高価なので、なかなか購入するのに悪戦苦闘します。おいしい新鮮な野菜を思いきり食べたいなあと思う日々です。旬の栄養価の高い野菜がたくさん、豊かにお店に並ぶように願っています。

【八女市】 Y・Mさん(71)

いつまで暑い日が続くのでしょうか？私の一番の涼みは水風呂です。水をためて身体芯まで冷えるまでじっと入ると、しばらく気持ち良いです。

【黒木町】 H・Mさん(38)

コロナ禍で自粛の折、新1年生の孫が、一人住まいの私に、学校帰り必ず声を掛けてくれる。「はあちゃん今帰ったよ。きついで暑いよ…」と叫ぶ。その声を聞いて元気が出る。毎週土日、小4の孫と2人で泊まりに来る。かわい。楽しみ。

【八女市】 H・Sさん(80)

わが家の5歳の息子と2歳の娘も「じいじ」と「ばあば」が大好きです。きつととお孫さんたちも週末が待ち遠しいんですよ。

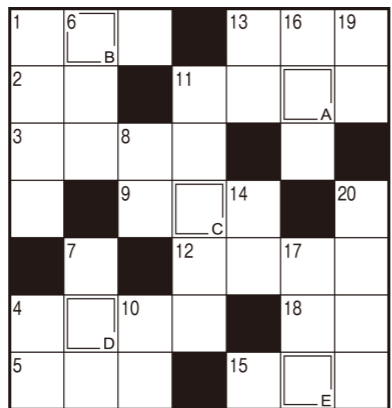


【黒木町】 樋口安尚さん
「ナスキャッチー？」

黒木地区センターに珍しいナスが持ち込まれました。5本が連なっていて、まるでグロブみたいですね！畑で採れたのですが、樋口さんによると「ナスを50年作っているが、このようなナスは初めて！」とビックリされていました。

クロスワードパズル

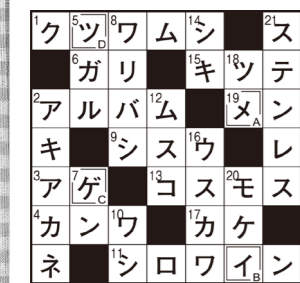
●二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



頭の体操

タテのカギ

- ①本のこと。電子●●●
- ②釣った魚を入れておく籠
- ③ドリルで開けるもの
- ④今日の●●●ディッシュはステーキです
- ⑤漢字で秋刀魚と書く青魚
- ⑥焼肉を漬けたりかば焼きに塗ったり
- ⑦ここからぼた餅が落ちてきたらラッキー？
- ⑧うわさが広まる時に付きやすい
- ⑨10月10日は目の●●●デー
- ⑩牛の頭に生えています
- ⑪やばではありません
- ⑫この下駄箱は●●●だから動かせない
- ⑬腰をひねるように踊るダンス



9月号の答え！

メイゲツ

ヨコのカギ

- ①匂いマツタケ。味●●●。おいしいきのこです
- ②日が暮れてすぐの頃
- ③配偶者のこと
- ④●●●油を付けて日本髪を整えた
- ⑤世界遺産の一つ。●●●古道
- ⑥徳川家の家紋に使われている植物
- ⑦千葉県にある市。大きな国際空港があります
- ⑧眠ったまま話します
- ⑨運動会の競技の一つ
- ⑩ベンチもこれの一種

正解者の中から抽選で8人の方に農協全国商品券(500円分)をプレゼントします。

当9月号の当選者

- 副島 千枝美さん
- 山口 真由美さん
- 野田 榮子さん
- 古家 司さん
- 永野 真亜子さん
- 山本 麻瑚さん
- 田島みどりさん
- 大橋 富枝さん

※応募に際し取得しました個人情報、当選者の掲載およびプレゼント発送に使用させていただきます。



【Wing】11月号

当選者発表

締め切り 令和2年10月5日(月)必着

応募方法

はがきに、答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・Wingに対するご意見や身近な話題、出来事、テーマ投稿などを書いて下記の住所へお送りください。

クロスワードの応募方法

応募先 〒834-0063 八女市本村420-1 JAふくおか八女 Wing編集係まで
E-mail : koho2@jafyame.or.jp ←メールでも応募できます！



にぎやかな昼食



中村先生の講演



作品展示

広川地区通信



女性部

今月は【広川地区】

女性の力で地域を元気に

女性の集い&サークル成果発表会

広川地区女性部では、年に一度サークル活動の成果発表会という大イベントがあります。各サークルの日頃の練習の成果、そしてプロ級ともいえる作品の展示が…。参加された方から感動のため息が…。昼食には、各支部長たちの得意料理が振舞われます。

午後からは、大谷短期大学中村秀一先生の『共生社会とわたしたちの役割』という演題で講演をしてもらいました。高齢社会でいかに、住み慣れた地域で安全・安心な生活を送っていきけるか…。「他人事ではない明日はわが身…」と皆さん、涙を流しながら聞いておられました。

今はまだ、コロナの影響で自粛が続いていますが、**広川地区女性部は元気ですよ～**
早く元の生活に戻りますように…。

私も広川町出身です！
広川の女性は心が広か…。



小林専務

Qーあなたにとって女性部とは？
Aー 広川地区は、部員の平均年齢が若く、元気な方がいっぱいです！サークル活動がいっぱいあってそれぞれ楽しいし、生活のために役立つことがとても多いです。私は女性部の副会長も兼任して2期目に入りました。今後は自分が楽しみなながらも、次の方たちに繋げていけるよう、活動を続けていけたらと思っています。

Qー女性部の活動について
Aー 今年度から、防災のことについて学ぶ講座を始めました。「家の光」を参考にしながら、ライフラインが止まった時の食事や生活方法など、身を守るきっかけになれば良いと思っています。

Qーあなたのライフワークは？
Aー 子育て世代のお母さんの代わりに子どものお守りをしたり、高齢者の介護予防のための運動をアドバイスしたり、町のボランティアスタッフとして活動しています。少しでも、若い人たちが高齢者の方々の手助けになれば嬉しいです。



うめもと せつこ
梅本 節子さん
(広川町長延)

女性部員募集のご案内

私たちJAふくおか八女女性部は「くらし(趣味・健康)に役立つ活動や「豊かで安心して暮らせる地域づくり」に取り組んでいます。農家の方はもちろん、農家でない方も、誰でも年齢を問わず大歓迎です！「食と農」を大切に考える方★教養を高めたりスポーツを通じた健康づくりに興味のある方★一緒に活動しませんか？

【お問い合わせ】JAふくおか八女 総合企画課 ☎0943-23-5935

日本の農村を守るため

矢部地区通信

青年部

今月は【矢部地区】

ふくおか八女の農業を担う

立ち上げられ！
矢部
青年たち！



栗原悠次さん
(茶)



副部長
栗原竜太さん
(茶・米・林業)



中司勝万さん
(米・シイタケ・林業)



栗原秀治さん
(イチゴ・茶)



矢部地区部長
原嶋光保さん
(イチゴ)



栗原昭夫さん
(茶)



彼女募集中！

小森浩雅さん
(林業)



栗原陽平さん
(茶)

矢部地区青年部は現在8名で活動をしています。例年ですと小中学生を対象にしたお茶の淹れ方教室や苺収穫体験、矢部まつりへの参加などの活動を行っていますが、今年は新型コロナウイルスの影響により、中止となりました。しかし、このような中でも、矢部地区青年部は、これまで以上に毎日の農作業に力を入れ、少しでも消費者の皆さまの生活に彩りや、楽しく食事ができるように、農産物の生産に力を注いでいます！



時代を彩った青年部の看板たち(永久保存版)



青年部では、随時盟友を募集しています！入部希望・お問い合わせは、お近くのJA地区センターまでご連絡ください。

■家庭訪問日 10月26日(月)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、家庭訪問日が前後する、もしくは中止する場合があります

経営継続補助金 2次申請について

「経営継続補助金」は、売上減少を要件とせず、常時従業員数が20人以下の農林漁業者(個人および法人)を対象に、経営継続に向けた取り組みに対して補助率3/4(上限100万円)を助成する補助金(自己負担あり)です。

■2次受付開始：令和2年9月下旬

■2次受付締切：令和2年10月20日(火)

■問い合わせ J A 農業振興課 ☎0943(23)1378
または各地区センター営業販売グループ
(補助事業担当)

令和3年4月採用 J Aふくおか八女職員募集

■職種 総合職(正職員)【10人程度】

■資格 <総合職>
・昭和60年4月2日以降に生まれた方で
高校、専修・専門、短大、大学既卒者
・新規卒業予定者(令和3年3月卒業見込みの方)

■給与 与 154,770円～200,150円
※年齢・経験により変動あり

■受付期間 令和2年10月9日(金)まで
※郵送=当日消印有効

■選考月日 一次：令和2年10月20日(火)
(筆記試験：一般教養、適性検査)
二次：令和2年11月5日(木)予定
(個人面接)

■合格発表 令和2年11月上旬

■提出書類 履歴書(市販可)

■お問い合わせ 人事教育課 ☎0943(23)1155
※詳細についてはお電話にてご説明いたします

ご葬儀事前相談会随時承り中

J A 葬祭センター「まごころ会館」では、葬儀に関する質問などを承る「ご葬儀事前相談会」を随時開催しています。また、J A 定期積金「まごころ」をご契約された方は「まごころの会」の会員となり、葬祭センターを利用いただくと祭壇・司会・設営費が5%引きに。さらに、組合員の方は5%引きになります。ご用の際は、年中無休・24時間相談体制のJ A 葬祭センターにご連絡ください。

■問い合わせ

J A 葬祭センター「まごころ会館 山内」

八女市山内373 ☎0120(24)4496

J A 葬祭センター「まごころ会館 長浜」

筑後市大字長浜90-1 ☎0120(53)4496

公式ホームページ【<http://www.magokoro-ja.jp/>】

八女茶の美味しい淹れ方教室開催

淹れ方教室では、J A 担当職員が講師となり、茶の成分や効能、種類やお茶の淹れ方のポイントなどを説明し、淹れ方の実践を行います。もっとおいしくお茶を淹れたい、八女茶について詳しく知りたい方は、ぜひご参加ください。参加費は無料！詳しい内容は以下の通りです。

■日時 10月22日(木)13:30～15:00

■場所 J A 茶直売所「一芯庵」

■募集定員 5人程度

■申込締切 10月15日(木)

■問い合わせ J A 茶直売所「一芯庵」☎0120(464)188

ローン年金相談会の開催案内

■開催日 10月25日(日) 八女地区
八女北支店 ☎0943(24)4686

■時間 9:00～16:00

■申込み J A ローンセンター ☎0943(24)6116
または開催支店まで

税務・法律相談日

■税務 10月20日(火)

■法律 10月26日(月)

■場所 J A 本店 13:30～

■申込み J A 本店 推進指導課 ☎0943(23)3157

ガスボンベ無料回収のお知らせ

倉庫・物置等に使用していない
プロパンガスボンベはありますか？

古くなった容器を放置しておく
と、腐食してガス漏れ、爆発
を引き起こす危険性が！



古い容器がありましたらガスセンターまでご連絡ください。
無料で回収いたします。

■お問い合わせ J A ガスセンター(八女市忠見622)
☎0943(24)8147

介護福祉に関する「相談会・施設体験」承り中

J A では、介護全般の質問、認定手続きに関する質問や代行、サービス事業所紹介など介護に関する相談、また、デイサービスセンター「茶と花の里」・「茶と花の里2号館」での1日体験利用、施設見学なども随時承っています。ご用の際は、お気軽にご連絡ください。

■問い合わせ

J A デイサービスセンター「茶と花の里」

八女市本村425-280 ☎0943(23)1161

・「ほたるの会」介護支援センター

・「茶と花の里」「茶と花の里2号館」



保存方法

日持ちしないため
早めに使いたろう



冷凍保存

調理しやすい大きさにカットのラップで包むか保存袋に入れて保存の冷凍すると細胞が壊れるの風味や香りが失われ、応文も落ちる



冷蔵保存

2～3日の保存の際は水洗い不要のラップで包むか保存袋に入れる3日以上は加熱調理がお勧め

変色防止には
レモン汁や酢
が有効

マッシュルーム

～世界中で愛されるきのこ～

見分け方



マッシュルームのチカラ

食物繊維
整腸作用があり
便秘改善や肥満予防

カリウム
むくみ解消、高血圧、
動脈硬化予防

旨味成分
各種アミノ酸を多く含み、特にグルタミン酸が豊富

B2
特にビタミンB2が多く含まれる脂質・糖質・タンパク質の代謝をサポートの口内炎

ビタミンB
や肌荒れ予防、成長促進の仲間ナイアシンやパントテン酸も多く含む



レシピ1 野菜のチーズ焼き
材料(2人分) 作り方

シイタケ	大2個	1	シイタケは石突きを落とし、縦に2つに切る。他の野菜は厚めの輪切りにして、塩少々を振っておく。
ナス	1本	2	シイタケ以外の野菜にオリーブ油を掛け、パルメザンチーズを振る。シイタケにはカマンベールチーズをのせる。
ズッキーニ	1/2本	3	180度に熱したオーブンで②を6～8分焼き上げ、皿に削り節を敷きその上に盛り付ける。シイタケにしょうゆをひと垂らして出来上がり。
ミニトマト	2個		
カマンベールチーズ	1/4缶		
パルメザンチーズ	大さじ1		
オリーブ油	適宜		
塩	少々		
削り節	適宜		
しょうゆ	適宜		

レシピ2 ツナとゴーヤーのサラダ
材料(2人分) 作り方

ツナ缶	2缶	1	ゴーヤーは半分に切って種を取り、薄切りにして塩を振って5分ほど置き、熱湯でさっとゆで、冷水中に落とし水気を切っておく。
ゴーヤー	1/2本	2	ツナ缶はざるにあげ、油を切っておく(軽く絞った状態)。
レモン	1/4個	3	ボウルに①と②、ナンプラーを入れ混ぜ合わせ、皿に盛る。食べやすい大きさに切ったシュンギク、トレビス、トマトを盛り付け、レモンを搾って出来上がり。
トマト	1個		
ナンプラー	大さじ1		
シュンギク	適宜		
トレビス(赤チコリ)	適宜		
塩	適宜		

出荷者さんこんにちは

よらん野出荷者
 広川町広川

野田 眞治さん
しんじ
 (63歳)



現在出荷しているものは？

まんじゅう、もち各種(さんきらまんじゅう・よもぎ餅etc)

出荷するものの特長は？

創業100年「野田眞木雄餅店」の4代目として30年近くお餅を作っています。大切に受け継がれてきた老舗の熟練の技術と伝統を守り、自家製あんこを1つ1つ丁寧に包み真心込めて作り上げるため、全て手作りで。また、生地にもこだわっていて、よもぎ餅には必ず天然のよもぎの葉を使用しています。

機械製造ではないので、全て均一な分量ではなく日によって大きさも若干異なりますが、それは職人がその日の環境に一番合う分量を長年の経験から導き出して作っているからなのです。これが「おいしさ」の秘密です。

消費者の皆さんに一言

よらん野には、いろんな出荷者さんたちが安全安心の農産物・加工品を出荷をされています。私も安全安心を第一に、皆さんに「おいしい」と言っていただけるよう、最高品質のお餅を出荷していますので、どうぞよろしくお願ひします。

農産物直売所「よらん野」情報

- 実りの秋収穫祭
 10月10日(土)~11日(日)
- ポイント企画 水曜日ポイント5倍
- 店休日 10月13日(火)

公式ホームページ【<http://yoranno.net/>】

ショッピングサイト【<http://yoranno.com/>】

Aコープ情報

- 10月1日(木)~3日(土)は、大総力祭・10月15日(木)は、ばさらか祭を開催します。
- 10月23日(金)~25日(日)は、秋の大感謝祭を行います。
- 毎週、水曜日と日曜日は、Aコープポイントカード5倍。

検温カメラを設置しましたので、入店の際、検温とマスクの着用のご協力をお願い致します。

理事会だより

8月27日(木)開催

- 第1号議案 理事の利益相反取引承認について
- 第2号議案 貸出要綱の一部改正について
- 第3号議案 かんきつ選果場予冷施設並びに除菌装置導入について
- 第4号議案 立野広域集出荷場機械設備改修工事について

J Aの動き

8月末

● 組合員数 (正)	10,433人
● 組合員数 (准)	16,158人
● 貯蓄金	2,564億 485万円
● 貸出金	335億3,872万円
● 農畜産物販売高	97億1,067万円
● 購買品供給高	45億7,505万円
● 出資金	34億 900万円
● 共済保有高	7,928億9,719万円



わが家では猫を飼っているのですが、今年の夏は、屋外の散歩から帰ってきた猫たちから「おみやげ」をいただきました。それは、セミ・ヤモリ・蛾・ミズその他(ほぼ生きた状態です)。調べによると、猫は飼主のことを狩りの出来ない未熟な奴だと思つて、母猫気分です。あ、ありがたう。でもどうせなら美しい女性を連れてきてほしいな(野口)



もう10月ですね。例年ですと運動会シーズンですが、今年は新型コロナの影響で密を避けての開催が求められています。5歳の息子の幼稚園でも卒園児、来年度入園児競技や保護者競技などをカットしての開催になるようです。運動不足の私にとっては助かったと思ふ反面、少し残念でもあります。息子は運動会を楽しみにして、毎日練習でクタクタになって帰ってくるんですが、私が家に帰ると開口一番に「今日も『かけっこ』で一番になったよ〜」と自慢してきます(笑)。(加藤)

編集日記